



依頼 No. 071024

名工建設株式会社 殿

試験結果報告書

平成20年 3 月18日

財団法人 日本塗料検査協会 東支部

依頼No. 071024

試験結果報告書

依頼者  
住所 愛知県名古屋市西区名駅1-1-17  
会社名 名工建設株式会社

依頼日 平成19年9月10日

依頼の内容 表-2に示す塗装仕様で塗装された試験板について、表-4の試験項目を実施した。

品名 ガイナ

試験板作製枚数 56枚

試験場所 当協会試験室

立会者 名工建設株式会社 安川 誠一  
株式会社 日進産業 浅津 頼巳  
財団法人 日本塗料検査協会 櫻井 剛

試験結果 試験結果は表-1のとおりである。

平成20年3月18日

神奈川県藤沢市宮前4-28番地  
財団法人 日本塗料検査協会 東支部  
支部長 中北文彦



依頼No. 071024

表-1 試験結果一覧表

試験項目		結果				
塗膜の外観	標準養生	温冷繰返し後	ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、変色及び光沢の低下がない。			
		耐酸性後	ひび割れ、はがれ、膨れ及び軟化溶出がなく、くもり及び変色がない。			
		耐アルカリ性後	膨れを認める。 ひび割れ、はがれ、軟化溶出がなく、くもり及び変色がない。			
		耐複合サイクル防食性後	膨れ、はがれ、さびがない。 カット部のさび幅：0.0mm			
	キセノン2000時間	耐酸性後	ひび割れ、はがれ、膨れ及び軟化溶出がなく、くもり及び変色がない。			
		耐アルカリ性後	膨れを認める。 ひび割れ、はがれ、軟化溶出がなく、くもり及び変色がない。			
		耐複合サイクル防食性後	膨れ、はがれ、さびがない。 カット部のさび幅：1.7mm			
付着性能	標準養生		付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	破断場所(注1)		
		養生7日後	0.33	塗付材内の凝集破壊		
		養生14日後	0.45	塗付材内の凝集破壊		
		温冷繰返し後	0.64	塗付材内の凝集破壊		
		耐酸性後	0.59	塗付材内の凝集破壊		
		耐複合サイクル防食性後	0.70	塗付材内の凝集破壊		
	キセノン2000時間	耐酸性後	0.57	塗付材内の凝集破壊		
		耐複合サイクル防食性	0.69	塗付材内の凝集破壊		
日射反射率 (%)		全波長領域 300~2100nm	可視光領域 300~780nm	近赤外領域 780~2100nm	上塗り塗膜の色	
	標準養生	87.9	86.5	89.5	N9.4	
	キセノン2000時間	84.2	81.7	87.1	N9.2	